

# 今月の寺ともさん 栗林町あおぞら診療所院長 稲毛達朗さん



今月の寺ともさんは、あおぞら診療所院長の稲毛達朗さんです。稲毛さんは、今年の4月に、栗林町に在宅療養支援のあおぞら診療所を開院しました。高校生の頃は、困っている人の手助けが出来、ドラマに登場する外科医は格好いいなあと憧れて医学部を目指したそうです。国家試験に合格した後は横浜の病院で初期研修に臨みました。この間、興味を持ったのが泌尿器科だったのだとか。なぜ泌尿器科かというと、泌尿器科は診断から手術を含めた治療まで一貫して一人の患者さんに携わることができるやりがいがあるからです。その稲毛さんが、在宅医療を志したのはある患者さんとの出会いがありました。社会的な地位もあった方でがん治療を希望されていたのですが、病院に来た時は、がんが全身に転移してしまっていて、もう次に試みる治療・薬もなくなってしまったのです。当時赴任していた茨城県には、訪問診療を行う医師や診療所があまりなくて、月に2回の大病院への通院が体力も時間も削り取る過酷な様子を目の当たりにしたからでした。また、奥さんに先立たれ子どもも巣立っていった高齢男性が、安心して自宅で残された時間を過ごしたいのに、環境が整わないという理由で希望が叶わない姿も見たからでした。

そこで体調管理のために予め計画を立てて月に2回、ご自宅に伺い持病の治療を継続する訪問診療と体調不良などの緊急時に必要に応じて治療に駆け付けて下さる往診が、あおぞら診療所の二本柱です。外来診療は行っていません。開院して5カ月が過ぎ、様々な患者さんとの出会いの中、ある末期がんの患者さんの訪問診療に取り組む中、余命がさほど残されておらず、最後にお会いしたい方と呼んであげて下さいとアドバイスしたら、旧知のお仲間が何十人もお集りになって泣いたり笑ったりしてお別れすることが出来た時には、在宅医療を始めて良かったと実感されました。今後も、各方面の医療者と連携し香川県全体に訪問診療の環境を根付かせたいと語って下さいました。将来、お世話になりたいです。

\*\*\*\*\*

## ご自慢のペットちゃん

名前：ルルクン  
 性別：♂  
 お年：1歳  
 種類：ダックスフンド  
 好物：干した豚の耳  
 住所：吉田さん宅（高松市）  
 性格：めっちゃ元気  
 苦手：爪切り・シャンプー



ご自慢のペットちゃん  
 募集中だにゃん！

\*\*\*\*\*

エピソード：ハワイの言葉で宝石を意味する「ルル」と名付けました。女の子と間違えられますが、男の子です。

涼しい時期には、毎日1時間散歩するのが日課のルルです。暑いこの時期には、夜の8時頃出かけます。そうじゃないと、肉球がやけどしてしまいますよね。

散歩中に、道路わきの排水溝の格子を、ピョンとジャンプして飛び越える賢さの持ち主です。

もちろん家の中で暮らしていて、寝る時も一緒です。おトイレもシートの上で上手にする留守番上手です。

## \*\*\*\*\* 総代さん便り \*\*\*\*\*

総代の川崎です。今年の夏は最高気温が体温より高い37度を超える日が長く続き、朝からエアコンのお世話になりました。夜になってもエアコンなしでは寝られず、一日中エアコンが回り電気代の増高が心配されます。飯田町の我家辺りの用水路では、水質の富栄養化と高温化で、藻が異常発生しています。用水路の底に板状に育った藻が、はがれて流れてきて水路の角などにつまり、用水路掃除に追われている毎日です。2年前くらいから目立って来た現象ですが、今年は一段と藻の大量発生となりました。高温化によると思われる米不足・値上がりも話題になっていて、今年の米の出来具合も心配されています。こうした動きのこの頃ですが、門信徒の皆様、健康に気を付けてお過ごしください。

